

ささやま 市議会だより

第15号

平成15年2月21日発行



一般図書コーナー



視聴覚コーナー



4月オープンの
篠山市立中央図書館



3月オープンの
篠山市民センター



アトリウム



研修室3

- 条例制定・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- 常任委員会行政視察・・・・・・ P10～11

条例を制定しました

1 篠山市立四季の森生涯学習センター条例

主(な)事(業)

- ・生涯学習に関する講座等の開設及び講習会
- ・生涯学習活動のための施設の提供
- ・地域産業、文化の振興を目的とした研修、鑑賞及び展示等の催し



●3月28日竣工予定の生涯学習センター

2 篠山市大山荘の里市民農園の設置及び管理に関する条例

設(置)目(的)

- ・多様化する都市住民の余暇とやすらぎの空間を提供し農村地域と交流を深める中で、地域の活性化を促進させる

主(な)施(設)

- ・滞在型市民農園
- ・貸し農園
- ・学童農園
- ・体験実習館



●多数の応募があった大山荘の里市民農園

おもな

議会審議内容

第30回定例会が、12月11日から12月25日までの15日間の会期で開催されました。
会議では、条例制定・改正6件、契約関係5件、補正予算の審議を行いました。

主な補正予算

■財産管理費

541万8千円

篠山市民会館を第2庁舎化にするため、行政監理部、介護保険課、長寿福祉課、篠山技能高等学院の移転に要する運搬費ほか



●篠山市民会館

■宅地造成事業特別会計

1億1,550万円

西紀地内（高屋）に企業を誘致するための工場用地取得費と造成工事費



●高屋造成予定地

住みよいまちづくりのために契約しました

特定環境保全公共下水道事業
日置浄化センター
機械設備工事請負契約

◎契約方法 指名競争入札

◎契約金額 2億3,047万5千円

◎契約の相手方

神戸市中央区東川崎町3丁目1番1号

川崎重工業株式会社

取締役社長 田崎 雅元

特定環境保全公共下水道事業
日置浄化センター
電気設備工事請負契約

◎契約方法 指名競争入札

◎契約金額 1億5,645万円

◎契約の相手方

神戸市中央区浪速町59番地

三菱電機株式会社兵庫支店

支店長 宇都宮豪行

農業集落排水緊急整備事業
八上地区処理施設
建設工事請負契約

◎契約方法 指名競争入札

◎契約金額 3億240万円

◎契約の相手方

神戸市中央区八幡通3丁目1番14号

東洋建設株式会社神戸営業所

所長 木和田雅也

今田地区農業公園
こんだ薬師温泉施設
用地整備工事請負契約

◎契約方法 指名競争入札

◎契約金額 2億580万円

◎契約の相手方

篠山市今田町本荘741番地

株式会社 神山組

代表取締役 神山 卓雄

市営住宅渡瀬団地（仮称）
建設工事請負契約

◎契約方法 指名競争入札

◎契約金額 1億7,850万円

◎契約の相手方

代表者 篠山市東吹941番地

株式会社 ニュークリン

代表取締役 藤田美由希

構成員 加東郡社町下久米

1044番地

ヨリフジ建設株式会社

代表取締役 依藤 桂一

常任委員会報告

常任委員会では、予算・条例等を審査しています。主な審議内容を報告します。

Q：議員 A：市担当部

文教厚生常任委員会

松本 孜・谷 貴美子・田中 孝治
清水 哲・上月 格男・河南 克典
畑 雄司

生活実態調査報告書の検証と同和対策にかかる特別措置の見直しと同和行政について、他3件について、平成14年11月21日に調査を行いました。

☆幼稚園2年保育について、平成15年4月より順次実施、平成15年度は、篠山・かやのみ・大山・味間・古市の5園

Q 2年保育のメリットは
A 4、5歳児の一貫教育ができる。児童教育の充実。

Q 預かり保育の対応は
A 基本的には4時間。幼稚園は選択性だから保育に欠ける世帯は、保育園を選択してほしい。

☆精神障害者への福祉施設充実に関する要望について

医療自己負担は、5%である。交通機関の割引助成は8千円を越える部分について1/2の補助がある。

Q 福祉タクシー券を出しては
A 基本料金を助成するか、重度の方をどうするのかを検討している。

☆生活実態調査と同和対策特別措置要綱の見直しについて

Q 「地対財特法」が失効した。個人に対する特別措置は、一般施策へ移行すべきではないか。
A 同和対策に係る諸施策は一定の成果を得た。税の減免及び福祉関連は廃止の方向で進めたいが、下水道関連の継続事業については、事業完了時になると思う。

Q 一般施策への移行については、具体的な問題となるので、今後庁内関係部署とも連携し、人権推進課で調整することになる。

Q 隣保館・児童館の運営活動は
A 今後、公民館等社会教育等の連携を図ると共に

Q 広域化の必要がある。また、児童館についても子育てひろばとしての充実を図りたい。

Q 研修会館の管理運営は
A 利用状況を精査し、今後の管理運営については、協議したい。

☆住宅資金貸付金の滞納について。

現時点で48件、8、153万4千円である。

Q 支部の状況説明を受ける。
A 支部の責任は。保証人は

Q 支部長の推薦で貸し付けられている。連帯保証人は、昭和54年からつけている。支部も責任を感じ協力してもらおうようにしている。



●味間保育園

Q 法的措置がとれないか。
A 家庭状況、建物の有無、連帯保証人の実情等再調査する。
他に保育料の滞納、陳情書等を審査しました。

産業建設常任委員会

植野 良治・藤本 忠男・小林 正典
 田中 悦造・森口 昌英・畑 俊三
 波多野元治・足立 義則

開催日 11月27日(水)
 議題 市営住宅使用料滞
 納について

住宅使用料の滞納について整理回収を促進するため、具体的な行動計画を求めて、その内容について調査をいたしました。

滞納整理行動計画

〔基本方針〕

- ① 短期滞納者（滞納月数が3ヶ月未満の者）に対しては、長期滞納への移行防止と滞納解消のため、積極的な納付督促及び指導を行う。
- ② 長期・悪質滞納者（滞納月数が6ヶ月以上又は、納付督促及び指導に対して誠意がみられない者）に対しては、納付督促に加え厳しい納付指導を行うとともに、特に悪質な滞納者に対しては法的措置を講

- ③ 連帯保証人の調査及び保証人の見直しを図る。
- ④ 収入申告書の提出義務の指導強化を図る。
- ⑤ 市役所の各部署との連携を密にし、他の滞納額についても調査する。
- ⑥ 滞納の未然防止を図るため、新規入居者をはじめ、既入居者に対して、口座振替を奨励する。
- ⑦ 入居時の契約書様式を変更する。
- ⑧ 高額所得者に対しては、明け渡し請求を行い、収入超過者には、明け渡しの指導を行うものとする。

〔主な意見〕

- Q 今回の行動計画は、新たな取組みとして作成したもののか。
- A 今までのものを整理し、文書内容を充実し作成した。
- Q 連帯保証人の見直しについては、資格を見直すということなのか。
- A 死亡等の方を中心に見直している。
- Q 契約期間を定めて契約はできないのか。
- A 公営住宅の場合、その趣旨から適切でない。
- Q 収入申告の提出に際して、その確認は何ですか。又、収入については税務課でわかるのではないか。
- A 所得証明書を添付していただく。法の規定により本人申請となっているので、市が調査するのは適当でない。
- Q 高額所得者、収入超過者の滞納状況は。これらの方は、民間住宅でも生活できるのだから、明渡

してもらってもいいのではないか。

A 高額所得者はゼロ。収入超過は7人の現状である。

〔提言〕

- ① 滞納者の実態を十分に把握し、悪質者にはきびしい対応をされたい。
- ② 計画作成だけにならないよう具体的な行動により実績が上がるように最大限の努力をされたい。



●市営住宅

市長！教育長！ どうする、どう考える!?

会派代表質問

質	代表
一般	問

会派代表質問は12月20日に行われ、新政会が登壇、市政全般にわたって、質問・提言などを行った。

新政会

当面する行政課題・公共 事業等の整備について

市野忠志議員

質問 ① 仮称「県立陶芸館」設置に合わせた周辺整備について、一本化して位置付け、アクセス・駐車場・ハートビル法によるエスカレーター・スロープなど相乗効果をより求めた構想を問う。

答弁 ① 陶の郷と陶芸館園内の駐車場増設や増改築は地形が急峻であるため階段の数が多いところからエスカレーターの導入等について産地組合や県の担当部局と関係機関により整備検討委員会（仮称）を設置し、十分な協議を進め、市の財政事情等を勘案しながら、基本設計を作成する計画です。周辺道路及び駐車場整備については県立陶芸館と陶の郷との相乗効果を發揮できるような間でのそれぞれの施設における機能、事業の分担をすることとしております。

② 県立丹波総合スポーツセンターと18年の兵庫国体について、委譲の課題と国体縮小傾向はどうする。県立林間学校の委譲についても方策はあるのか。

③ 国道372号の事業促進と市道整備について、事業の早期実現に向け積極的な介入を促す。栗栖野地内山崩れの対応は市民に対して不親切である。草野駅周辺整備に関連した市道オロ峠改修は、計画案が変更された理由は。

② 丹波総合スポーツセンターは、今日多くの住民の方々が広く活用されている施設でありますので、兵庫

国体のホッケー競技会場の整備や会場運営の面も含め市の将来的な展望に立ち、西紀運動公園との連携を図り円滑な施設の委譲を図られるよう県と鋭意調整してまいります。県立丹波林間学校の跡地利用については、県議をはじめ関係者による協議を重ねた結果、グラウンドゴルフ場として再生して欲しいとの内容で地元木津自治会会長より要望書が提出され、実現するための県体育保健課と調整を図っております。

③ 国道372号の整備事業の早期事業化に向け兵庫県に対し強く要望しているところです。早期完成に向け地権者はもとより地域住民の皆様との協力と今後一層のご支援をお願いいたします。ご指摘の栗栖野地内通行止めですが、頂上部における切土法面工事の促進を図り、年明けには通行解除の予定が判明致しますので、具体化した時点で関係の方々にお知らせ致します。市道

油井小野原線の早期改修については、本計画を進めるにあたり頂上部での可能な限りの切り下げ要望に応じなるべく検討を致しましたが、前後の基本勾配を変更できないことや二車線にするなどのメリット及び大規模法面の施工に対する経済面を考慮した中で計画を策定致しました。

※平成15年1月27日から国道372号線栗栖野地内の通行ができません。



●陶の郷

瀬戸市政四年間の総括と 今後の展望を問う

田中悦造 議員

質問 ① 瀬戸市政誕生後、約4年が経過するが、昨今、本市を取り巻く社会的諸条件は様変わりの様相を呈している。将来人口6万人構想の下方修正、合併特例債事業等の見直しを通じて、政策転換を図り、篠山のイメージアップにつながるもの、地域経済の活性化に寄

与するもの、税収効果が期待できるもの等々に投資し、健全財政を維持すべきである。例えば工業団地開発・学校などの教育機関連致が考えられるが、市長の見解は。

設整備については、利用率、費用対効果、事業実施方法等、詳細に検討する中で取り組んでいきたい。平成22年度にこの目標人口6万人を達成することは、非常に厳しい状況ではありませんが、少子化状況における子育てのしやすさ、高齢者に優しい施策の展開、農工商地等を活用した若者の働く場の確保、豊かな自然を生かした研究施設の誘致等により、地域の魅力を増やし、人口増加につなげていきたいと考えている。

又、工業団地等についての特例債は、現行制度では対応できないこととされており、他の方法として地域開発事業債、または、構造改革特別区域法による開発は、現時点での対応は難しいが、今後充分検討し国や県に要請していきたい。さらに、各種学校等の教育機関連致については、やはり若者を呼び込む就学の間を整備することは、大きな経済効果と地域活力の向上につながるため、今後積極的に検討していきたい。

行政改革の進め方と効果について 道路行政について

加久田 保 議員

質問 ① 幼稚園2年保育の移行によって保育園がどうなるのか。特に大山保育園を廃止する計画と聞くがどうか。幼稚園2年保育と保育園の充実を同時進行させるべきではないか。

② 平成18年度には、市内全幼稚園を2年保育に移行

する予定と聞くが財政計画は見込んであるのか。

③ ガス、水道事業の民間委託による効果は。

④ 株式会社プロビンスささやまの設立の効果は。

⑤ 市道のうち未改良で、消防車・救急車が通行できない道路の改良計画は。

③ 検針、徴収、開閉栓業務を一体化することにより、経費節減が図れ、住民サー

ビスの向上にもつながる。

④ 嘱託職員は、週30時間以上の勤務はできず、臨時職員は、一年を超えての継続雇用はできないという非効率性が解消でき、更に職員の定員適性化計画の着実な実施や効果的な職員配置を図ることができそうです。

⑤ 認定基準を更に精査・明確にした上で、路線の見直しと、道路台帳の整備を進めていきたい。



●篠山保育園



●市内の企業

環境・福祉の促進について

谷 貴美子 議員

質問 ① 清掃センターの今後の取り組みとして、分別の実施・啓発はいつからされるのか。また、月曜日の不可時、火曜日の収集はできないのか。旧施設を今後どうされるのか。

導入について、前回の質問から全国で約300の自治体で実施されています。赤ちゃんを含め子供たちを取り巻く良い社会環境・教育環境を作ることが行政のなすべきことではありませんか。良書にふれることは赤ちゃんの言葉や心の発育・脳の発達にも大きく影響するものであります。検診時に絵

本の贈呈をすることで親子も意識が大きく変わります。誠意ある答弁を求めます。

答弁 ① 施設整備に伴い新たに廃プラスチック容器類の分別を考えている。この実施は16年度からで15年度中に収集処理体系を見直したい。月曜収集で祝日が2週にわたって続く場合はどちらかで行ってきた。今後も同様の措置を講じたい。旧焼却施設は11月末で運転業務を停止。解体には莫大な費用を要し工事に係る財

政的な支援制度基準も確立されていない。

② 前立腺ガン検診は15年度から実施したい。脳ドックは実施による予防効果と費用削減効果に不確定要素が大きいのが現状。耳鼻科に關しては難聴検査項目の追加を検討中。

③ ブックスタートについては現在検討中。15年度の取り組みとして絵本の贈呈でなく、絵本の紹介やふれあうことの大切さを指導し、親子んでもらえる機会をつくりたい。

予防医学と食の教育について 文化芸術振興条例について

藤本忠男 議員

質問 ① 米の消費減少の原因は、戦後の学校給食と西欧文化の崇拜及び経済優先の考えにあったと思われる。今、高齢社会の到来に伴い医療費の高騰が心配され健康で長寿と予防医学の点から日本食が再認識されるべきか。健康教育の中心となるのが食の教育であり、

米飯を基本に就学前の児童及び学校給食についてお伺いします。

② 国では、昨年文化芸術の憲法とも言ふべき「文化芸術振興基本法」が成立しました。篠山市には、能や丹波焼をはじめ数多くの伝統芸能や歴史遺産があります。また、文化や芸術は、

私たちの生活をより豊かにするものです。合併した今、それぞれの地域で残されてきた文化や歴史遺産を総合的に守り、更に発展させるため「篠山市文化芸術振興条例」を制定すべきではないか。

答弁 ① 米粉で作ったパンを学校給食に導入することについて研究しており、確実に小麦粉のパンよりも優れたものが焼きあがり、学校給食にも導入できることを確認いたしました。子供たちの望ましい食習慣の

形成に努めることは極めて大切なことであると確認し、今後の学校給食の充実に努める。市医師会と共催した健康大学講座等の事業を通じて生活習慣の見直しと、食から始まる健康づくりについて、広く市民に指導しています。

② 条例制定までは考えておりませんが、文化芸術振興基本法の精神を十分に尊重しながら、今後積極的に振興のための計画策定に取り組んでいきたいと考えております。



●米飯給食



●きれいな町をめざして

介護保険2期目へ！ 地域ニーズを生かす改善を

森本長寿議員

質問 ① 見直しでの高齢者の一番の関心は、保険料改正の動向です。医療費負担増、年金切下げなどと合せて、高齢者へのトリプルパンチにならないことを期待するが。

② 高齢者は、介護は自宅で家族の手で、を望んでいる。しかし、家族介護は評価が低く、老々介護になりやすい。介護の社会化にも

反する。どう調整を図るか。

③ 計画書の中には随所に老人と高齢者の使い分けが目立つ。見直しを機に「高齢者」に統一すべきでは。

④ 介護予防施策（寝たきりゼロ）は、目標設定に終わっている感が強いが。

⑤ 身体拘束ゼロで、介護サービスの質向上を図る取り組みについてどう考えるか。

答弁 ① 本年の事業運営と施設利用サービス利用者の見込みも適正に推移し、順調な運営ができています。

② 在宅での介護を支えるには、住環境の整備と福祉用具の上手な活用組み合わせによる在宅生活への誘導のため、工務店・理学療法士・ケアマネージャー等関係する方々への講習を通じて、快適な住まい作りに取り組んでいる。

③ 最近に施行された法律では「高齢社会対策基本法」のように法律名自体や具体的な文章の中でも「高齢者」という言葉が多く使われ、

文章表現については「高齢者」を使用したい。

④ 総合健診結果の要注意者を対象に糖尿病・高血圧・高脂血症・禁煙についての個別の健康教育を実施し、参加者は年々増えている。また、集団の病態別健康教育では、糖尿病セミナー・さわやか教室・禁煙教室などにも年々参加者が増えている。生活習慣の改善が図られている。

⑤ 身体拘束防止の手段として、介護相談員派遣制度を市内の施設に受け入れ承諾を得、相談活動に取り組み



渡辺省悟議員 逝去

渡辺省悟議員が去る11月12日に急逝されました。

渡辺議員は、平成3年7月に初当選以来、平成11年3月まで丹南町議会議員として、町政の推進に参画されました。

この間、4年間は、総務文教常任委員長として行財政と教育の分野でリーダーシップを発揮されました。

更に篠山市発足後も文教常任委員会副委員長として合併直後の学校教育、社会教育にご尽力を賜り、また、篠山市初の議会議員選挙に当選された後は、総務文教常任委員会委員長として、教育の充実に献身的な努力を傾注されました。

ここに、生前のご功績とご遺徳をしのび、心からご冥福をお祈りいたします。

一般質問の用語説明

ハートビル法…不特定多数の人が利用する建築物を高齢者や障害者が円滑に利用できるようにするための措置を求める法律

㈱プロビスささやま…篠山市の委託を受けて行う公共施設維持管理業務を補完する会社

ブックスタート…0歳時健診の機会に、すべての赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら、絵本を手渡す運動



●介護講習会

をしました

行政改革・組織機構について

総務常任委員会

11月6～7日、全国675市と東京23区を対象に日本経済新聞社などが実施した、「行政サービス調査」の改革度ランキング13位の岐阜県多治見市（篠山市は226位）、サービス度ランキング3位の同県関市をそれぞれ行政視察しました。

多治見市は東濃地方の産業・経済・文化の中心地であるとともに陶磁器産業の発展はめざましく、大陶都建設が進んでいる。市の概要は昭和15年市制施行4回にわたる合併をくりかえし、現在、面積94・96km²、人口10万6千人である。

14年度予算は、一般会計で前年度51億円減の特別会計6億円減、企業会計1億円減の総額555億円（篠山市は561億円）で、厳しい財政事情である。

多治見市では、平成8年に財政緊急事態宣言を発令、以後、行政改革大綱を策定し、事務事業の見直しのほか、課題解消のために、コンサル委託を導入し、

民間の切り口から指摘させている。機構改革や目標管理制度にも取り組み、市民にわかりやすい組織改革を行なっている。昇格試験制度があり希望降格制度も設けてあり、個性ある行政運営が積極的に行なわれている。関市は昭和25年市制施行、現在102・51km²に人口7万6千人。市民のお役に立つ所として、「市民サービス向上計画実施中」とテロップを流している。心豊かで活力ある交流文化都市をめざしている。市の13年度決算状況は総額277億円で、前年度とほぼ同額である。経常収支比率は75・3%、公債費比率13・1%、一般職員数542人。

行政改革について平成13年度第3次行政改革大綱を策定、市民15人からなる行政改革推進審議会を設置、行政改革は、経費の削減だけが目的でなく、行政サービスの質の低下にならないように注意している。

実績について76項目にわたる

具体的な成果を公表。組織機構については電子市役所に向けた体制整備、支所の業務内容の見直し、各種審議会の整理縮小などに取り組んでいる。

篠山市においても共通課題の多い、これらの先進地事例を参考に「スリム化」と「市民本位」を基本として取り組まれない。

学校教育について

文教厚生常任委員会

当委員会は、学校教育について、11月7日、8日にかけて、東京都台東区、埼玉県宮代町を行政視察しました。

台東区では、学校週5日制に対応して、平成14年4月より、小中学校土曜スクールを開設しております。この土曜スクールは、学習指導要領に示された基礎的・基本的な内容の確実な定着及び児童の興味、関心に応じた発展的な学習を支援することを目的に開設されております。指導者は、保護者・大学生・地域住民などで公募により募集されており、指導内容は、土曜スクール運営委員会という組織の中で各学校の教科主任と指導者との間で指導方針が決定されます。学習内容は、各学校学年毎に第1、第3土曜日の午前中授

業が行われており、基礎、応用コースがあり、児童生徒が選択できます。小学校では、算数・国語・その他の教科（音楽、図工等）を中学校では、国語・数学・英語の授業が行われています。埼玉県宮代町では、小中学校の自由選択制をされています。

この制度の内容は、小中学校の1学年に入学する際、各学校の通学区域に居住する児童生徒は、その通学区域の学校に優先的に入学することができ、定数に満たない場合他の通学区域の児童生徒を受け入れるシステムです。定数上限を超えた場合は、他の通学区域の児童生徒の抽選により入学者を決定します。

この行政視察により、本市と



行政視察

安全、安心、安定の水道事業について

産業建設常任委員会

1月29日、香川県の国分寺町へ、水道事業の高度浄化処理施設について視察を実施しました。

国分寺町は人口約23,900人で近年ベッドタウンとして人口増加が進み、過去5年間で増加率11%を記録。また、原水の水質が悪く住民の苦情が多くあったこともあり、香川県用水の導入も行っているが、自前の水の確保のため、浄水処理施設を高額の事業費を投じて整備されています。

平成8年に22億6,000万円、平成10年に18億5,000万円で、第1浄水場を3段階処理による高度浄水処理施設に整備し、併せて2つの配水池を平成13年と14年に約5億円と約4億7,000万円で改良されています。

これらの施設整備以降は水道水による被害もなくなり、住民からの苦情もゼロになっています。

施設はコンピュータによる管理ができていますが、やはり担当者による24時間体制の経験と努力が一番必要であるとの説明を受け、安全、安心、安定の水道事業のあり方を学ぶことができました。

今後の課題は、高額な投資に伴う水道料金の見直しについて、住民に理解を求めていくことが大きな課題です。

篠山市としても、今後の水道事業に、参考にすべきことを学ぶことができました。



陳情・要望を受けました

平成14年10月23日～12月16日受付分

(敬称略)

◆西新町市営住宅の解体について

下西町自治会長 田中 昭雄
西新町自治会長 竹内 利行

◆今田町四斗谷辺地区事業について

今田町四斗谷自治会長 中井 詳朗

◆下立杭地内の道路整備について

今田町下立杭自治会長 上中 啓司

◆県立篠山鳳鳴高等学校生徒通学における安全確保について

県立篠山鳳鳴高等学校 PTA会長 上山 治男

◆青葉台下水設備にともなう上水道布設工事依頼について

今田町青葉台自治会長 角南 嘉彦

◆通学路危険箇所等改善要望について

篠山市立後川幼・小PTA会長 倉 守

◆東部地域学童保育(放課後児童クラブ)の設置について

東部地域に学童保育を考える会 瀬々倉優子
畑 真理子
脇田ひとみ

◆事業拡張に伴う事業費補助について

共働事業所「陽だまり」 代表 山本 節子

◆生活道路の改修及びゴミの不法投棄対策について

今田町黒石自治会長 藤本 嘉彦

◆篠山小学校校舎整備について

篠山市立篠山小学校育正会会長 中西 薫

◆市道本荘西道線の改良と東条川の改修について

今田町本荘自治会長 畠中 光彦
県営圃場整備事業今田西部地区第二工区委員長 藤本 弘

平成15年度予算審査日程

月日	委員会名
3月10日(月)	総務常任委員会・文教厚生常任委員会
11日(火)	総務常任委員会・文教厚生常任委員会
12日(水)	文教厚生常任委員会
13日(木)	総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会
14日(金)	総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業建設常任委員会
17日(月)	産業建設常任委員会

議会開催のお知らせ

3月5日(水) 補正予算
 6日(木) 当初予算、条例制定
 7日(金) 条例改正
 25日(火) 一般質問
 26日(水) 委員長報告

ぜひ傍聴に
お越しく下さい



議会のうごき

平成14年11月～平成15年2月

日	月	内容
20日(木)	2月	産業建設常任委員会
13日(木)	2月	第31回篠山市議会臨時会
4日(火)	2月	議員全員協議会
	2月	広報編集特別委員会
	2月	広報編集特別委員会
	2月	第31回篠山市議会臨時会
	2月	産業建設常任委員会
29日(水)	1月	行政視察
27日(月)	1月	議会運営委員会
22日(水)	1月	広報編集特別委員会
10日(金)	1月	広報編集特別委員会
25日(水)	12月	議員全員協議会
20日(金)	12月	第30回篠山市議会定例会(第3日)
18日(水)	12月	文教厚生常任委員会
12日(水)	12月	議会運営委員会
11日(水)	12月	第30回篠山市議会定例会(第2日)
6日(金)	12月	議員全員協議会
3日(火)	12月	議会運営委員会
29日(金)	11月	議員研修会
27日(水)	11月	産業建設常任委員会
21日(木)	11月	文教厚生常任委員会

まちなみ

▼合併5年目を迎え、合併特例債を活用した大規模事業が完成しつつあります。身近な施設として、今春オープンの中央図書館・市民センターをおおいにご利用ください。

▼平成15年4月から篠山市の学校給食に全国ではじめての米粉パンが登場します。このパンは、消化が穏やかで腹持ちがよいことと、健康面からもアレルギー体質の子どもも食べられる利点があります。

▼2月8日鐘ヶ坂トンネルの貫通式が行われました。このトンネルは、三代目のトンネルです。この日、多くの市民がトンネル内のウォーキングを楽しみました。参加者の中には、この3つのトンネルすべてを通られた方もおられるようです。歴史を感じる瞬間ではないでしょうか。

広報編集特別委員会

委員長	足立 義則
副委員長	澤 光吉
委員	酒井 朝洋
	清水 哲
	河南 克典
	波多野元治

編集・発行 篠山市議会 広報編集特別委員会

〒669-2397 兵庫県篠山市北新町41 ☎(079)552-1111

印刷/㈱プリテック